


○行ってみたい国は？

・ALTが行ってみたい国を聞いて、自分が行ってみたい国について簡単なやり取りをする。

○指導過程（5分程度）

学習活動	教師の働き掛け		※指導上の留意点 ●準備物
	担任等	ALT等	
1 Listening ALT の行ってみたい国を聞く。 	HRT : 前は先生が行ってみたい国を紹介しました。今日はALTの〇〇先生に行ってみたい国を聞いてみましょう。どこに行きたいかを聞くときは何と言いますか？ S1 : Where do you want to go? HRT : That's right. では、みんなで〇〇先生に聞いてみましょう。 SS : Where do you want to go? ALT : I want to go to Spain. HRT : Why? ALT : I want to see the Sagrada Familia. HRT : What is the Sagrada Familia? ALT : (Showing the picture.) This is a picture of the Sagrada Familia. HRT : Wow! 何の建物かな？ S1 : お城？ HRT : Is this a castle? ALT : No. It's a church. HRT : A church. 教会なんだ。 ALT : (Showing the picture of paella) Do you know this food? This is paella. I want to eat paella. HRT : Oh, it looks delicious!		●写真（サグラダファミリアとパエリア） ※必要に応じてALTに質問するなど、児童の理解を促しながら、会話を進める。 ※本時では行きたい国を選ぶ活動があるので、I want to go to ~.という表現をよく聞かせる。
2 Interaction 自分が行ってみたい国を伝える。	ALT : I want to know where you want to go. HRT : 〇〇先生は、みんなが行ってみたい国を知りたいんだって。紹介してもいい人はいますか。（児童を指名） ALT : Where do you want to go? S2 : I want to go to America. ALT : America. Good! Why? S2 : I like baseball.		※児童に行ってみたい国を聞く。理由も聞き、会話を続ける。理由は日本語でもよいが、なるべくALTにも伝わるように、児童が知っている表現で伝えられないうか考えさせてもよい。

○行ってみたい国インタビュー

- ・ペアで行ってみたい国をインタビューして、その理由を尋ね合う。




○学習過程 (20分程度)

学習活動	教師の働き掛け		※指導上の留意点 ●準備物
	担任等	A L T等	
1 Demonstration インタビューのやり方を知る。	<p>HRT : 自分が行ってみたい国を決めてきたと思いますが、今日は友達同士で行ってみたい国を尋ね合いましょう。デモンストレーションをするので、どのようにインタビューをするのか見ていきましょう。</p> <p>HRT : Hi, ○○sensei. Where do you want to go?</p> <p>ALT : I want to go to Spain.</p> <p>HRT : Oh, Spain. Why?</p> <p>ALT : I like soccer. ○○sensei, where do you want to go?</p> <p>HRT : I want to go to Egypt.</p> <p>ALT : Egypt! Why?</p> <p>HRT : I want to see the pyramids.</p> <p>ALT : I see. Thank you.</p> <p>HRT : Thank you. Bye.</p>		
2 Practice 質問の言い方に慣れ親しむ。	<p>HRT : 行ってみたい国の他に、どのようなことを聞いていましたか?</p> <p>SS : 行きたい理由を聞いていた。</p> <p>HRT : 何と言って理由を聞いていましたか?</p> <p>SS : Why?と聞いていた。</p> <p>HRT : That's right! インタビューでは、行ってみたい国とその理由を尋ね合いましょう。</p>		<p>※単元の1時間目に行ってみたい国1つとその理由を決めておくように予め伝えておく。</p> <p>※“Where do you want to go?” “I want to go to ~.”の表現は【Let's Chant】で親しんでるが、必要に応じて言い方の練習を行うとよい。</p>
	<p>HRT : 行ってみたい国は、何と言って聞いていましたか?</p> <p>SS : Where do you want to go?</p> <p>HRT : That's right! ALT の○○先生の後に続いて言ってみましょう。</p> <p>ALT : Repeat after me. “Where do you want to go?”</p> <p>SS : ”Where do you want to go?”</p>		
3 Interview 友達にインタビューする。	5分間音楽が流れている間、たくさんの友達とインタビューをしましょう。Everyone, stand up. Let's start!	— support the children on how to ask and answer..	
4 Reflection インタビューして気付いたこと等を伝え合う。	自分と行きたい国が同じ友達はいましたか?		※数名の児童を指名してインタビューをして、気付いたこと等を聞く。
5 Writing ワークシートに行きたい国の名前を書く。	ワークシートを配るので国の名前を英語で書きましょう。巻末のCountries Jingleを参考にしましょう。	— hand out the worksheets. — support children on how to write the name of country.	●ワークシート(本時から6時間目まで同じものを使用)

Grade	Class	No.
5		

Name _____

○ 自分がおすすめする国とその国でできることを書きましょう。

国名	①	
その国でできること		You can see
		You can eat
		You can buy
	②	③
	④	


①には、おすすめする国名を英語で書きましょう。 p 78 “Countries Jingle”を見て書いてもいいです。

②から④には、その国でできることを書きましょう。日本語で書いてもいいです。

○国でできることを紹介しよう (You can see ～.)

・ You can see ～.の表現でその国に観光スポットや有名な物等を紹介する。


○学習過程 (20分程度)

学習活動	教師の働き掛け		※指導上の留意点 ●準備物
	担任等	A L T等	
<p>1 Demonstration インタビューのやり方を知る。</p> 	<p>HRT : ALT の○○先生のおすすめの国はどこか覚えていますか? SS : Spain. ALT : That's right! Spain is a nice country. In Spain, you can see the Sagrada Familia. It's fantastic. HRT : Sagrada Familia. 他に何が見られるのかな。○○-sensei, anything else? ALT : Oh, you can see the soccer games. It's exciting! HRT : Wow! Do you like soccer? ALT : Yes, I do. HRT : Me, too! I like soccer, too. スペインでは何が見られるのかな? SS : サグラダファミリアとサッカーです。 HRT : That's right. みなさんも自分のおすすめの国で見ることができものを伝えましょう。</p>		
<p>2 Practice 紹介する表現に慣れ親しむ。(You can see ～.)</p>	<p>HRT : ○○先生と言い方を確認しましょう。 ALT : OK. Everyone, let's practice. "In Spain." SS : "In Spain." ALT : "You can see the Sagrada Familia." SS : "You can see the Sagrada Familia." ALT : "It's fantastic." (Showing the picture card) SS : "It's fantastic."</p>		<p>●ピクチャーカード (beautiful, exciting, great の3枚)</p> <p>※児童に、自分が紹介したい国の観光スポットや有名な物等を、予め調べさせておく。</p>
<p>3 Group talk グループで伝え合う。</p>	<p>では、グループ内で、自分が紹介したい国の観光スポットなどを伝えましょう。</p>	<p>— support the children on how to say the English.</p>	<p>※英語で何と言えがいいのか分からない児童には挙手をさせ、名称であればそのまま表現しても構わないことを伝える等、全体で確認する。</p>
<p>4 Reflection 活動を振り返る。</p>	<p>上手に伝えていたお友達を何人か紹介するので、みなさんでどんなところがよいか聞きましょう。</p>	<p>— tell the good points of the children.</p>	
<p>5 Writing ワークシートに、その国で見られるものを書く。</p>	<p>ワークシートを配るので、おすすめの本国の観光スポットや有名な物を書きましょう。</p>	<p>— hand out the worksheets. — support the children on how to write the name of the country.</p>	<p>●ワークシート</p>

○旅行者に国の良さを伝えよう

・国の代表となって、旅行者にその国の特色やよさを英語で紹介する。【話すこと [発表]】

○学習過程 (30 分程度)

学習活動	教師の働き掛け		※指導上の留意点 ●準備物
	担任等	A L T 等	
1 Explain how to present 発表方法について知る。 	ペアになりましょう。前半は左側の人が発表します。発表が終わったら、聞き手の人は感想を言ったり質問したりしましょう。	“Make pairs, the left side students will present first. The right side students will listen and ask questions.”	●前時までに作成したポスター ※前半はペアの左側が発表し、後半は右側が発表する。
2 Presentation 1 前半の児童が発表する。 ①1分ずつ2人に発表する ②中間評価 ③1分ずつ2人に発表する	ー困っているペアを支援する。 ー席をずらしてペアを変える指示をする。 ー良い話し方や聞き方の児童について、具体例を挙げながら褒める。	ーhelp the students. ーpraise the students. ーtell good presenter and good listener.	※約1分ごとにペアを変えて何度も話す機会を作る。 ※中間評価では、望ましい児童の姿を褒める。また、英語で言えなかった表現がないか、全体で確認する。
3 Presentation 2 後半の児童が発表する。 ①1分ずつ2人に発表する ②中間評価 ③1分ずつ2人に発表する	ー右側の人が発表し、左側の人が聞き役になることを伝える。	“Switch turns. The right side students will present.” ーtell good presenter and good listener. ーtell your comments.	